

令和7年度

准看護学科 一般入学試験

国語

令和7年1月25日

注意

- 1 「開始」の合図があるまで開いてはいけません。
- 2 「開始」の合図で、1ページから4ページまで問題が印刷されていることを確かめなさい。
- 3 問題用紙は受験番号を、解答用紙は受験番号と氏名を書きなさい。
- 4 答えは、全て解答用紙の指定された解答欄に書きなさい。
- 5 問題は二題で、4ページまであります。
- 6 「終了」の合図で、すぐに筆記用具を置きなさい。
- 7 試験終了後、問題用紙、解答用紙には手を触れず、回収を待ちなさい。

受験番号

【読解問題】次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

※設問の都合上、カタカナ表記になっている語がある。

人間は死者ともコミュニケーションできるというか、死者とのコミュニケーションこそが人間的コミュニケーションの原型である、というのが私の考えである。だって、人間以外の動物は死者とコミュニケーションしないからである。

葬儀というものを行うのは人間だけである。「正しい葬送儀礼を行わないと死者が祟る」という※信憑を持たない社会集団は存在しない。①祟り」というのはすでにして(ネガティブな方ではあるけれど)死者からのメッセージである。

「死者がもたらす現実的効果」と言い換えてもいい。「正しい葬送儀礼」を行うと、死者は「去る」。「葬送儀礼」を誤ると(あるいは※ネグレクトすると)、死者は「戻ってくる」(「幽霊」をフランス語では *revenant* 「再帰するもの」と言う)。

そして、②正しい葬送儀礼、つまり死者をして去らしめる唯一の儀礼とは、死者を忘れることではない。正しい喪の儀礼とは、「死者があたかもそこに臨在しているかのように生者たちがふるまう」ことなのである。手を伸ばせば触れることができるように、語りかければ言葉が届くかのようにふるまうことによって、はじめて死者は「触れることも言葉が届くこともない境界」に立ち去る。

死者に向かって「私たちはあなたといつでもコミュニケーションできるし、これからもコミュニケーションし続けるだろう」と誓約することによって、死者は生者たちの世界から心安らかに立ち去るのである。というふうに私たちは信じている。

この逆立したコミュニケーションの「アコウゾウ」が人間の人間性を基礎づけて

いる。

コミュニケーションは「あなたの言葉がよく聞き取れない」と告げ合うものたちの間でのみ成立する。「だから、もっとあなたの話が聴きたい」という「懇請」(solicitation)がコミュニケーションを先へ進める。

「あなたの言うことはよく分かった」とイセンゲンしたときにコミュニケーションは「タンゼツ」する。それは恋愛の場面で「テンケイ」的に示される。「あなたのことをもっと知りたい」というのは純度の高い愛の言葉だが、それは言い換えれば「あなたのことがよくわからない」ということである。オロリ的に言えば「よくわからない人間のことを愛したりすることができのだろうか?」という疑問だって「あり」なのだ、そんなことを考える人間はいない。

「A」、「あなたって人間がよくわかったわ」というのは愛の「B」に告げられることばである。「あなたって人間のことがよくわかったから、「C」しましょう」というように言葉が続くことはない。

それと同じく、③逆説的なことだが、コミュニケーションは「それがまだ成立していない」とセンゲンすることで④生成し、「それはもう成立した」とセンゲンしたときに消滅するのである。

⑤喪の儀礼も同一の構造を有している。それは死者に向かって「あなたはまだここにいて」と伝えることによって死者を「ここではない場所」に送り出す機制なのである。

⑥私たちは全員が「潜在的死者」である。だから、葬送儀礼を生者の側において執り行うときに、私たちは「安らかに死ぬこと」とはどういうことを先取的に経験している。「あなたはまだここにいて」と生者たちから告げられたときに、「私は安らかに死ぬだろう」とそういう信憑を私たちは幼児期から繰り返し刷り込まれている。⑦この信憑から個人的な決断によって逃れることはできない。「オレはそんなやだよ」と言ってもはじまらない。この信憑が人間

の人間性を基礎づけている「原型」だからである。

死者に対して「あなたは生きています」と告げることばは、それが真実な思いからのものであれば、「死者に届く」。私のこのふるまいは死者を慰めるか？私のこのことばを死者は※嘉納するか？私からのメッセージは死者に正しく伝わるか？④そのような問いをもって生者たちはその生き方の※規矩としている。死の淵を覗き込んでいる人間に必要なのは、おそらく「死んでもコミュニケーションは継続する」ということへの確信であろう。

【数十万年前に人類の始祖たちがこのような信憑を採用して、それを社会制度の基礎に据えたのは、それが万人に例外なく訪れる死を苦痛なく受け容れる上でもっとも効果的であるということを知ったからである。私はそんなふう考えている。】
(内田樹の文章「緩和医療学会と「popo」と「土蜘蛛」」より)

※信憑しんぴょう：信頼してよりどころとすること ※ネグレクト：無視すること、怠ること

※嘉納かのう：目上の者が喜んで受け取ること ※規矩きく：考えや行動の規準とするもの

問一 二重傍線部ア、オのカタカナを漢字に直しなさい。

問二 傍線部①が指すものと異なるものを、次の1～4から選び、記号で答えなさい。

- 1 死者からのメッセージ
- 2 死者がもたらす現実的効果
- 3 死者とのコミュニケーション
- 4 葬送儀礼

問三 傍線部②を行うことによって、死者はどのようなと筆者は述べているか。次の1～4から選び、記号で答えなさい。

- 1 唯一の儀礼により、忘れ去られる。
- 2 あたかもそこに臨在しているかのようにふるまう。
- 3 語りかければ言葉が届くかのようにふるまう。
- 4 触れることも言葉が届くこともない境地へと去る。

問四 傍線部③の意味を次の1～4から選び、記号で答えなさい。

- 1 守ると約束すること
- 2 厳しく告げること
- 3 未来を判断すること
- 4 誓いを押し付けること

問五 空欄「A」に当てはまる語句を次の1～4から選び、記号で答えなさい。

- 1 ゆえに
- 2 だから
- 3 逆に
- 4 もし

問六 空欄「B」、「C」当てはまる語句の組み合わせを次の1～4から選び、記号で答えなさい。

- 1 B 始まり C 離婚
- 2 B 終わり C 結婚
- 3 B 終わり C 離婚
- 4 B 始まり C 結婚

問七 傍線部④の意味を次の1～4から選び、記号で答えなさい。

- 1 一見、普通の表現をしないことで、逆に説得力が増すさま。
- 2 一見、普通の事柄が、逆の順序で説明されているさま。
- 3 一見、間違いのようで、実は真理を突いているさま。
- 4 一見、間違いのようで、見誤りそうになるさま。

問八 傍線部⑤と本文中で反対の意味で用いられている語を、漢字二字で抜き出し、答えなさい。

問九 傍線部⑥の「構造」と「異なる構造」であるものを、次の1～4から選

び、記号で答えなさい。

1 死者をして去らしめる唯一の儀礼として、死者を忘れる。

2 「あなたの言葉がよく聴き取れない」と告げ合うものたちの間での
みコミュニケーションが成立する。

3 手を伸ばせば触れることができるように、語りかければ言葉が届く
かのようにふるまうことによって、はじめて死者は「触れることも言葉
が届くこともない境界」に立ち去る。

4 死者に向かって「あなたはまだここにいて」と伝えることによって、死
者を「ここではない場所」に送り出す。

問十 傍線部⑦と同じ意味で使われている表現を、【】の中の文から十一

で抜き出し、答えなさい。

問十一 傍線部⑧と筆者が述べる理由を次の1～4から選び、記号で答えな
さい。

1 この信憑が小さいころから繰り返し刷り込まれているから。

2 この信憑が人間の人間性を基礎づけている「原型」だから。

3 この信憑が崇りを鎮める唯一の方法だから。

4 この信憑をすでに先取りに経験しているから。

問十二 傍線部⑨の具体的な内容として筆者が挙げていることを三つ、それ

ぞれ「〜という問い」につながるように抜き出して答えなさい。

2 【表現問題】

問一 次の①～③の文について、傍線部の敬語の誤りを、正しい表現に書き改
めなさい。

① そちらへ行ってよろしいでしょうか。

② 資料を拝読してお待ちください。

③ どうぞいただいてください。

問二 次の各組には敬語が適切に使ってある文と、そうでない文がある。適切
な文を選び、記号で答えなさい。

① ア 鈴木様でございますか。

イ 鈴木様でいらっしゃいますか。

② ア ご自身でお持ちいたしますか。

イ ご自身でお持ちになりますか。

③ ア お宅には車が三台もおありになるのですね。

イ お宅には車が三台もおありになられるのですね。

問三 次の①②の指示に従い、次の文の意味が明確になるように、文を書き改
めなさい。

○ 彼女は道に迷ってその場に立ち尽くしている少年に声をかけた。

① 道に迷っているのが「彼女」であることが分かるように、読点を一つ打
つ。

② 道に迷っているのが「少年」であることが明確になるように語順を変
える。

問四 あなたはなぜ看護職を志したのですか。看護職を目指すきっかけや体験などにも触れて具体的に述べてください。(字数制限なし)